

## 新御殿場IC周辺道路整備（県道仁杉柴怒田線）の概要

### 【事業の概要】

県道仁杉柴怒田線は、新東名高速道路の新御殿場インターチェンジと御殿場市街地を結ぶ道路であるとともに、広域幹線道路である国道138号バイパスにも接続する道路であり、新東名高速道路の利便性向上や広域道路網の一翼を担う道路として整備し、令和3年4月10日に開通しました。

### 【事業の効果】

当路線の開通により、新東名高速道路と御殿場市中心部が直接アクセスできるようになりました。また、（都）高根西部幹線との連結により、小山方面への利便性も向上しました。

首都圏方面からの車での来客が多い地域であり、箱根方面や山中湖方面へのアクセスが容易になったことで、さらなる来客の増加が期待されます。

### 【事業の状況】 道路整備

【事業名】 道路新設（高規格ICアクセス）（→ H30より個別補助化）

【箇所】 御殿場市仁杉～柴怒田

【計画延長】 約1,800m（本線約820m+ランプ部約660m+R138号約320m）

【幅員構成】 本線部 4.5+0.5+3.25+3.25+2.0+3.25+3.25+0.5+4.5

※当面は左側（富士山側）2車線の暫定供用の予定

【全体事業費】 4,050百万円

【事業進捗】 平成19年度より事業着手

測量調査設計 平成19～24年度

用地買収 平成25年度から実施

工事 平成27年度～令和2年度末

【供用日】 令和3年4月10日

（新東名、国道138号バイパス、国道469号バイパス同時供用）

【今後の予定】 国道138号（市街地側）の改良工事を実施中（R4～）

至 山中湖（山梨県）

